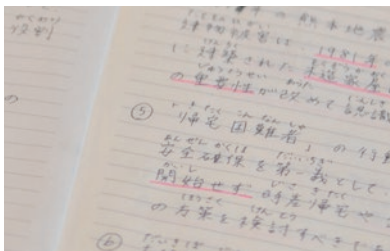


「飛び跳ねるくらい嬉しかった！」

希子さん：試験を受ける前は緊張して不安でしたが、受けた後は合格する自信がありました。ただ、1問だけ分からない問題があったので、そこが合っているか心配で…。結果の通知が届くまでは、毎日ドキドキしながらポストをのぞいていました。合格通知を見たときは、飛び跳ねるくらい嬉しかったです！

純子さん：「学校に行っている間に通知が届いても、ゼツツタイ開けないでね！」と念を押されていました（笑）。ただ、娘は試験の過去問をほぼ完璧に解けていましたし、私が作ったノートの内容もほぼ把握していたので、必ず合格すると信じていました。

防災士の資格を取得した際には、市の補助金交付制度（右記参照）を利用しました。申請は簡単で、講習の受講料だけでなく教本代なども補助対象だったので、とても助かりました。



▲約400ページの防災士教本を純子さんがまとめたノート。漢字にかなが振られており、重要な部分にはマーカーが引いてあるなど、希子さんにも分かるように工夫されている。



▲希子さんの防災士認証状と防災士証。昨年12月26日に、晴れて防災士となった。



市の補助制度



防災士資格取得 補助金交付制度



防災士の資格を取得した方に、資格取得に係る経費の一部を補助します。

自主防災組織 結成補助制度



自主防災組織とは、自分たちの地域で自分たちでできる防災活動を行うための組織です。自主防災組織を結成し、資機材などを購入した際に最大25万円を補助します。

防災をもっと身近に

純子さん：2人で防災士になった後の今年1月、娘の習い事先にお願いされて、防災について学べるクイズを2人で作って、お楽しみ会で披露しました。子ども向けの問題のほかにも、参加された保護者向けの問題も作りました。

希子さん：みんな楽しそうに参加してくれたので、嬉しかったです！防災イベントに参加する人がもっと増えて、防災がもっと身近になると良いなあと思います。

＼きらくやまふれあいの丘で防災イベントを開催！／



▲8月5日、きらくやまふれあいの丘で、小中学生対象の「ワークキャンプ（主催：社会福祉協議会）」が開催され、その中のイベントの一つとして、本市の防災課職員が防災についての講話やワークショップを行いました。参加した子どもたちは、みんな熱心にマイ・タイムラインの作り方やワンタッチテントの張り方などを学んでいました。

9月は

防災イベントもりだくさん！



つくばみらい市女性消防団による

子ども向け消防・防災ワークショップ！

女性消防団員と一緒に、水消火器を使った消火訓練やAED（自動体外式除細動器）の設置場所や非常口を見つけ出す避難体験などを実施します。

参加者には、市特産品をプレゼント！※数に限りがあります。

▶日時：9月9日(土) 午前10時～正午（雨天延期）（予備日：9月24日(日)）▶場所：きらくやまふれあいの丘芝生ひろば

▶対象：5～12歳程度 ※未就学児は保護者と一緒にご参加ください。

▶定員：50人程度 図 伊奈庁舎防災課（内線2506）

～遊びながら学んでみよう～みらい平の防災！

みらい平での災害や防災を、親子や地域の方と一緒に考えてみませんか？



▶日時：9月18日(月) 午後1時30分～3時

▶場所：みらい平コミュニティセンター多目的ルーム

▶対象：みらい平地区（陽光台、富士見ヶ丘、紫峰ヶ丘）

在住の子どもと保護者 ▶定員：20組 ▶申込期限：9月8日(金)

▶申込方法：メールフォームまたはお電話にてお申し込みください。

▶主催：みらい平地区協議体 図 社会福祉協議会ボランティア市民活動センター ☎0297-25-2101